



2022年 一般社団法人日本障害者カヌー協会 予算

収支予算については次のとおり計上しております。

収入の部

※2022年5月末時点

項目	予算額	積算内訳	備考
会費	400,000	一般会員会費	2,000円×200名
JPC強化費	14,446,000	JSC選手強化事業	
	531,000	次世代育成事業	
感染症対策事業費	2,166,000		国内外PCR検査、その他予防対策
新しい生活様式での選手強化活動費	5,850,000		遠隔リモート指導など
J-STAR事業	5,250,000	J-STARタレント発掘事業対象選手の事業	
国庫助成事業	1,655,800		
toto助成事業	893,000		3分の2助成（1,191,000円事業）
構築支援事業			未定
パラサポ助成	9,690,000	普及事業、広報事業、ガバナンス強化事業、人的資源の確保に関する事業	
パラサポ助成（普及寄付）	670,000	普及事業	
協賛金収入	1,100,000	株式会社グローセル	
事業助成	2,400,000	公益財団法人ゴールドウィン西田東作スポーツ振興記念財団 一般社団法人千葉県障がい者スポーツ協会	全国200M競漕、千葉パラ
寄付	400,000	産経新聞社ふくのわプロジェクト 株式会社ベルカディア	一般管理費、助成対象外経費
合計	45,451,800		

支出の部

項目	予算額	積算内訳	
JPC強化費	14,446,000	JSC選手強化活動費	
	531,000	次世代育成事業	
感染症対策事業費	2,166,000		PCR検査、帰国後の特別措置
新しい生活様式での選手強化活動費	5,850,000		遠隔リモート指導など
J-STAR事業	5,250,000	J-STAR発掘事業対象選手の事業経費	
国庫助成事業	1,655,800		
toto助成事業	1,191,000		3分の2助成（1191000円事業）
構築支援事業			未定
パラサポ助成	9,690,000	普及事業、広報事業、ガバナンス強化事業、人的資源の確保に関する事業	
パラサポ助成（普及寄付）	670,000	普及事業	
助成事業	2,400,000	全国200M競漕、千葉パラ	
宣伝広告費	300,000	広報露出、広報活動費	協賛ロゴ露出ウェア、販促品、冊子
一般管理費	100,000	一般管理費、助成対象外経費	通信費、荷造運賃、雑役務
福利厚生	732,000	法定福利	健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料 労災保険料、介護保険料

修繕費	150,000	修繕費、維持管理費	競技艇修理、モーターボート管理費、船検
法人税等	70,000	法人税	
会費	250,000	加盟金他	日本バラスポーツ協会加盟、一般社団法人日本スポーツフェアネス推進機構分担金
合計	45,451,800		

収支差額 :	0
--------	---